

# 「信じられないミス」なぜ起こる ～ ヒューマンファクターの分析 ～

黒田 勲 著、中央労働災害防止協会、中災防新書 004、262 頁

ISBN4-8059-0747-9 (定価 900 円 + 税) 2001 年 6 月 30 日発行



## 〔目次〕

### まえがき

- 第 1 章 事故の背後にあるもの
- 第 2 章 チェルノブイル原子力発電所事故にみるヒューマンファクター
- 第 3 章 ヒューマンファクターの分類
- 第 4 章 交通安全の問題
- 第 5 章 産業安全の問題
- 第 6 章 航空安全の問題
- 第 7 章 原子力発電所の安全の問題
- 第 8 章 人間の特性
- 第 9 章 情報処理系としての人間
- 第 10 章 人間機能に影響を及ぼす要因
- 第 11 章 人間の行動の変容
- 第 12 章 ヒューマンファクターへの対策の基礎として
- 第 13 章 ヒューマンファクターに対する具体的対策

### おわりに

本書は、著者が長年にわたって調査・研究してきたヒューマンファクターに関する基礎的な知見と内外で注視されたヒューマンエラーの事例が分かりやすく掲載されている。第 1 章では、事故原因に共通しているヒューマンファクターの存在を指摘し、その定義やヒューマンエラーとの関係を解説している。第 2 章では、世界を震撼させたチェルノブイル原子力発電所事故を題材に、なぜこのような事故に至ったのかをヒューマンファクターの視点から述べている。第 3 章は、ヒューマンファクターを考える上で参考となる 5 M (Man, Machine, Media, Management, Mission) やスウェイン (Swain) のヒューマンエラー分類などについて触れている。

第 4 章～第 7 章は、各分野におけるヒューマンエラーの原因について、それぞれをヒューマンファクターの視点から問題点を整理している。続いて、第 8 章～第 11 章は第 7 章までに述べたヒューマンファクター問題を考える際に必要となる、「人間の生理特性」「心理特性」「行動特性」などが紹介されている。最後の第 12 章、第 13 章には、ヒューマンファクター問題に対する対策の難しさ、およびヒューマンファクター的視点からの対策案が纏められている。本書は、ヒューマンファクターを学びたい実務者の入門書として最適と思われる。本書を一読すれば、新聞紙上でよく話題になる「初歩的ミスで事故発生」という見出しに対して、では「高等なミス」はあるのであろうか、という疑問が晴れる。